平成 28 年度大阪府立西野田工科高等学校　定時制の課程　第 2 回学校協議会

□日　時：平成 28 年 10 月 27 日（木）午後 18:00～ 午後 20:00

□出席者：委員 6 名、准校長、教頭、主査、教務部長、進路部長、生徒部長、記録担当者

□第一部：会長あいさつ、准校長あいさつ、学校の取組み報告

□第二部：報告および協議

◆授業アンケート結果について（教頭より説明）

・「平成 28 年度　第 1 回授業アンケート（6 月実施）」について説明

・今年度の傾向および昨年度との比較

◆学校の状況報告（教務部・進路部・生徒部より説明）

□教務部

◇今年度の進捗状況　　◇生徒数の推移

◇概要・取組状況（基礎学力の向上・カリキュラムの整備・中退防止と原級留置の減少など）

◇生徒の出欠状況　　◇資格取得状況

□進路部

◇卒業予定者数と進路状況（10 月 1 日現在）

◇進路指導　　◇教育相談　　◇今後の取組み

□生徒部

◇生徒指導（懲戒報告・現状報告など）

◇特別活動（生徒会・部活動などの活動報告）

◇部活動在籍者数　　◇生徒部統計　　◇今後の取組み

□平成 28 年度これまでの取組み

◇委員からの意見

・生徒が変わってきたというのも要因かもしれないが、何とかして学校へくるよう学校行事を考え指導することで、それに生徒が前向きな姿勢で頑張っていることがよくわかる。

・少人数指導で生徒と先生の信頼関係ができたことによって「学校へ行きたい」という気持ちなっており、学校の取組みの成果が出ていると感じる。

◆まとめ

○小さな積み重ねや色々な人と関わることによって、生徒の自信につながり、学校へ行こう、社会に出てみようという気持ちになっているので今後とも継続して取組んでほしい。

○生徒の居場所づくりのため、様々な取組みをしており不登校の生徒であっても社会に出ていけるようになってほしい。

○定時制では全日制とは違う努力が必要であり、先生方の努力が形になっている。とくに、不登校の生徒が多くなっている中、校外学習や体育大会などの学校行事への参加率が高くなっていることが結果として表れているので、今後も努力してほしい。